

笑顔いっぱい 阿村っ子

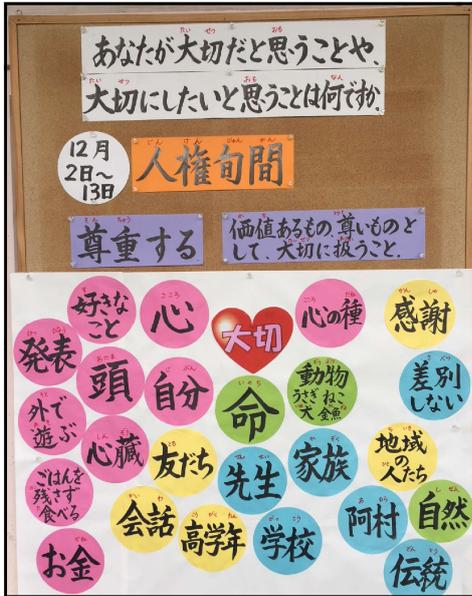


上天草市立阿村小学校
学校だより
第19号
R1.12.20(金)
文責 坂本和子

人権旬間 12/2～12/13



全校集会



人権旬間の始まりにあたり、12/2(月)の全校集会で話をしました。事前に「あなたが大切だと思うことや、大切にしたいと思うとは何ですか。」と尋ねておきました。

子供たちの意見をまとめると、左の写真のようになりました。たくさんあります。そこで

どれが大切か、決めないといけませんか。



ペアで話してもらいました。



決めなくていいと思います。全部大切だからです。(4年 さ)

どれも大切だから1つには決められません。(4年 さん)



今自分が生活できるのは、先生や家族や地域の人達がいるからなので、私は、その人達を大切に思っています。決めなくていいと思います。(6年 さん)

これは、阿村の人達が考えたものです。大切だと思うことは、それぞれみんな違うから、無理に決めなくていいと思います。(6年 さん)



最後に、子供たちに、「尊重する」という言葉を紹介しました。人権旬間中は特に自分も、他の人も、それぞれが大切だと思うことも、お互いに尊重するということを大切にしてほしいと話して締めくくりました。

人権学習授業参観 12/13

持久走大会前の授業参観では、全学級、人権学習の授業を見ていただきました。低学年は、お友だちとの関わり方について学習しました。中学年からは外国の人への差別、障害のある人への差別、部落差別など様々な差別があることやその実態を知り、相手の立場に立って考えることや差別を許さない思いを持ち行動することの大切さなど学習しました。



人権集会 12/17



人権集会では、各学級、人権学習で学んだことや、人権旬間中の学級のめあてなどを発表しました。

みんな自分の意見をしっかり言っていて、いいなあと思いました。私は、友だちを大切に、友達と助け合っていきたいと思いました。(2年 さん)



私は、改めて、いじめや差別はいけないと思いました。相手の立場に立ってものを言っていきたいと思いました。(5年 さん)

裏面もあります。